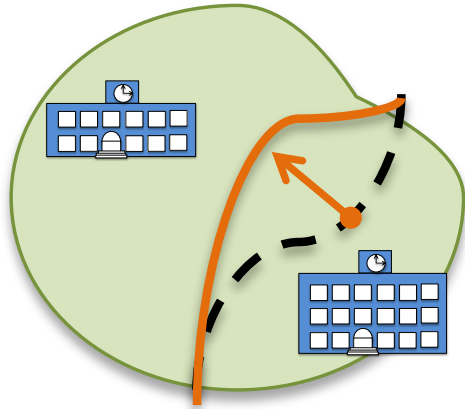
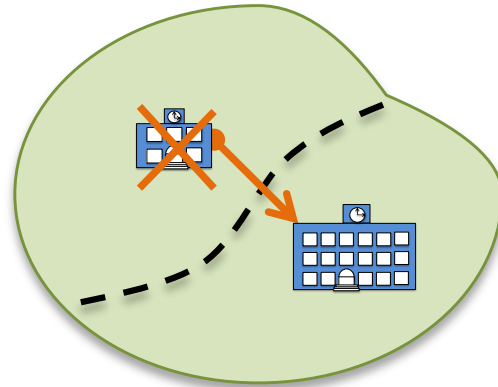


1 通学区域の見直し



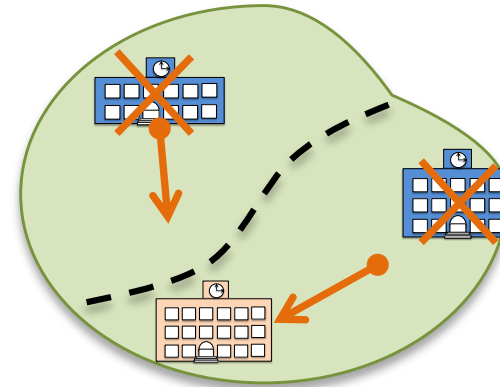
学校間の児童・生徒数が適正規模となるように通学区域を変更する。

2 学校統廃合
（既存学校用地活用）



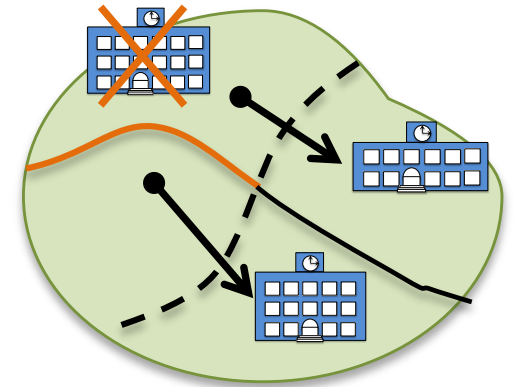
学校が建設されている用地を活用して、複数校を統合し、新設校を設置する。

3 学校統廃合
（新規用地を確保）



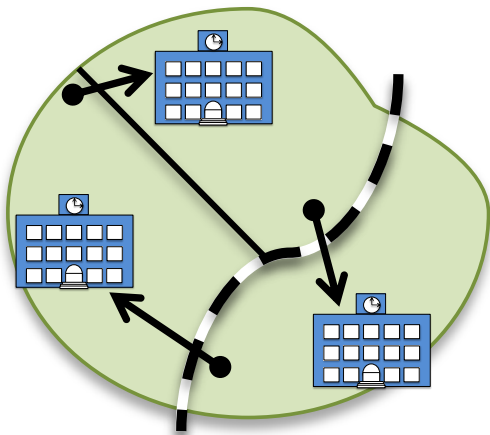
学校が建設されていない用地を確保して、複数校を統合し、新設校を設置する。

4 学校統廃合
（通学区域分割）



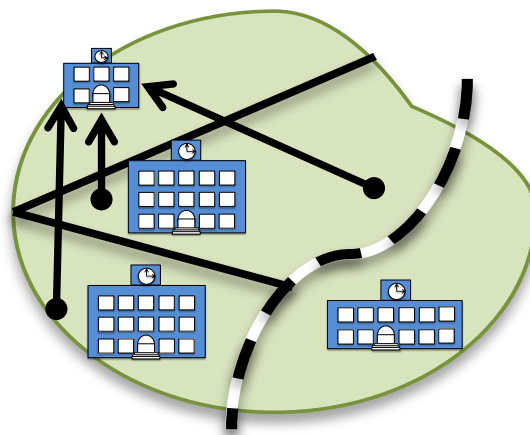
3校以上の統合予定校のうち1校を分割し、他の学校に統合する。

5 学校選択制
（ブロック・自由選択制）



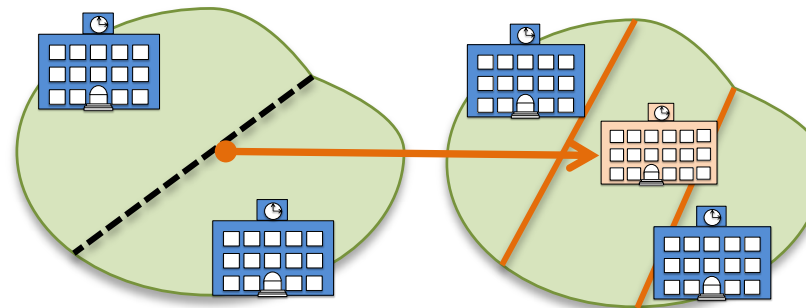
市内全域または市域をブロックに分けて、区域の中で自由に学校を選択。

6 学校選択制
（小規模特認校制度）



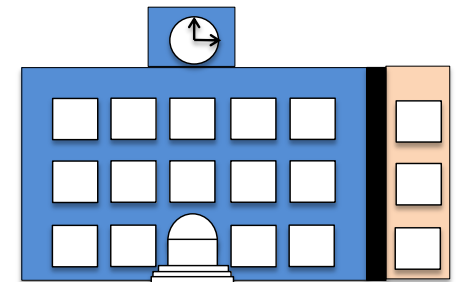
通学区域に関係なく、市内のどこからでも小規模校へ就学可能とする。

7 新設



既存の通学区域を分割して新しい学校を設置する。

8 校舎の増築



既存の学校の校舎を増築して児童・生徒数の増加に対応する。